



統計情報提供の新たな取組について

総務省統計局では、広く皆様の統計情報の利活用を促進するため、統計データの解説レポートの提供や統計メールニュースのリニューアル等、新たな取組をスタートします。

1. 「話題の数字」－解説レポート－

社会や経済の話題になっている統計データや数字について、分かりやすく解説したレポートを 12 月 20 日より提供開始します（別添参照）。

2. 「あなたの統計理解度チェック」

データ活用で今注目されている「統計学」が身に付く「あなたの統計理解度チェック」を統計局HPに掲載しています。

<http://www.stat.go.jp/quiz/index.htm>

3. 公式 Facebook

統計に関する話題や動き等、広く提供します。

4. 統計メールニュース

消費者物価指数、失業率の結果やお知らせ等を公表と同時に配信しています。

今般、利便性の向上を図り、より読みやすくリニューアルします。

統計局HPの「メールアドレスの登録」画面より、簡単に登録できます。

<メールアドレス登録画面>

<http://www.stat.go.jp/info/mail/>

こちらからも
登録できます



<QRコード>

【お問合せ先】

総務省統計局統計情報システム課
統計情報企画室 広報企画担当
永井・高橋 03-5273-1023



話題の数字 No. 1 ー2 兆 2724 億円ー 技術貿易収支額

1995（平成 7）年の科学技術基本法制定を機に、官民挙げて科学技術創造立国に向けた取組を推進してきました。

我が国企業の技術研究投資や海外投資なども進み、技術貿易収支額は、2012（平成 24）年度で 2 兆 2724 億円と、前年度に比べ 15.3%の増加となり、過去最高を記録しています。

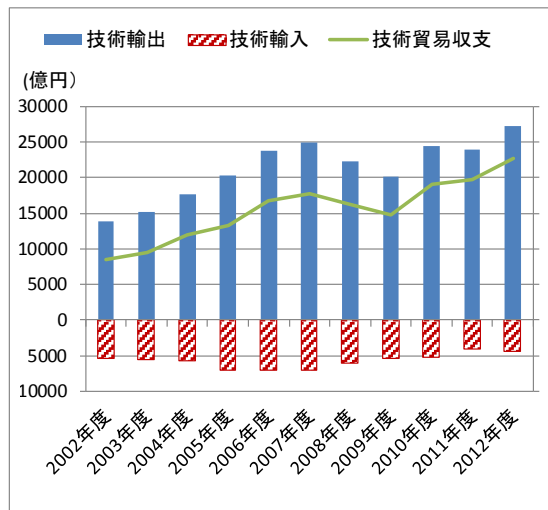
日本の技術貿易収支額は、アメリカに次いで主要国中第 2 位となっています。

技術貿易収支は 1993（平成 5）年度以来 20 年連続で輸出超過となっています。

主な産業別にみると、アメリカ向けの輸出が増加したことなどより、自動車などの輸送用機械器具製造業で 1 兆 4569 億円の輸出超過と、技術貿易収支全体の 6 割強を占めています。次いで、医薬品製造業（2467 億円の輸出超過）、携帯電話機などの情報通信機械器具製造業（1129 億円の輸出超過）となっています。

一方で、ソフトウェア開発などの情報通信業では 224 億円の輸入超過となっています。

技術貿易の推移



主な産業の 2012 年度技術貿易収支額

主な産業	貿易収支額 (輸出-輸入)	(億円)	
		技術輸出 対価受取額	技術輸入 対価支払額
輸送用機械器具製造業	14569	14961	392
医薬品製造業	2467	3057	590
情報通信機械器具製造業	1129	2707	1578
電気機械器具製造業	771	1157	386
窯業・土石製品製造業	541	729	188
化学工業	515	626	110
はん用機械器具製造業	425	499	74
ゴム製品製造業	421	439	18
生産用機械器具製造業	330	399	69
電子部品・デバイス・電子回路製造業	300	397	97
プラスチック製品製造業	264	271	7
業務用機械器具製造業	236	341	105
非鉄金属製造業	212	228	16
学術研究、専門・技術サービス業	382	402	21
情報通信業	-224	312	536
全産業	22724	27210	4486

出典：科学技術研究調査（総務省）

注1) 技術貿易とは、外国との間における特許、ノウハウなどの技術の提供又は受入れのこと。

注2) 産業別の技術貿易収支額は、主な産業のみを抜き出したため、足しあげても全産業に一致しません。

問合せ先

担当：統計情報システム課統計情報企画室
永井・高橋 直通:03-5273-1023

* 本レポートの内容や意見は執筆者個人のものであり、必ずしも統計局の見解を示すものではありません。